

科目名 「衛生学・公衆衛生学」

学年	学期	科目責任者
1	前学期	後藤田 宏也
科目ナンバリング	B-5-③-I-15	
単位数	2	
学修目標 (GIO)	<p>本科目の目的は、人間の健康問題と環境との相互関係を研究し、それを人間集団の現象としてとらえ、そのレベルから疾病の予防、健康の増進などを考え、実行してゆくことを学ぶことである。口腔の保健問題は常に全身的、全人的観点から考え、扱ってゆく必要がある。口腔領域には入る前に、口腔は全身の一部であり、身体他の部分と無関係に存在していないという事を学び、習得すること目的としています。特に公衆衛生の優先性 (Public Health)、疾患の発生予防の重要性 (Primary Prevention) および人々の健康づくりの支援 (Health Promotion) が基本コンセプトであることをよく理解することが重要です。</p>	
担当教員	後藤田 宏也・田口 千恵子・鈴木 到	
教科書	医療スタッフのための衛生学エッセンス2018/2019 編集 荒川浩久 (学建書院I) 配布プリント	
参考図書	新衛生公衆衛生学 (南山堂) 七訂食品成分表 (女子栄養大学出版)	
評価方法 (EV)	平常試験と適宜、小テストを実施し、最終評価とする。ただし、最終評価が60点に達しない場合には、追再試験期間に再試験を行う。	
学生へのメッセージ オフィスアワー	身の周りにある健康問題に広く目を向けると、あらゆることが衛生学・公衆衛生学が関わっていることに気付くと思います。	

日付	授業項目	授業内容	担当教員
第1回 4/6	衛生・公衆衛生序論	<p>【授業の一般目標】 衛生・保健・健康の概念について理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 衛生学・公衆衛生学の概略について説明できる。 衛生・公衆衛生の歴史について説明できる。 社会環境の変化と国民生活について説明できる。 健康の概略について説明できる。 生活習慣と健康について説明できる。 健康保持増進対策について説明できる。</p> <p>【準備学修項目・時間】 予習時間： 30分、予習内容 衛生学、公衆衛生学について概説できる。 復習時間： 60分、復習内容 衛生学、公衆衛生学について説明できる。</p> <p>【アクティブラーニングの有無】 無</p> <p>【学修方略 (LS)】 講 義</p>	後藤田

<p>第2回 4/13</p>	<p>人口</p>	<p>【授業の一般目標】 人口統計・保健統計について理解する。 【行動目標 (SBOs)】 人口静態統計の指標について説明できる。 国勢調査と我が国の人口構造について説明できる。 人口動態統計の指標について説明できる。 出生と死亡の動向について説明できる。 平均寿命, 平均余命について説明できる。 社会環境と人口の変動について説明できる。 【準備学修項目・時間】 予習時間: 30分, 予習内容 人口静態統計について概説できる。 復習時間: 60分, 復習内容 人口静態統計について説明できる。 【アクティブラーニングの有無】 無 【学修方略 (LS)】 講義</p>	<p>後藤田</p>
<p>第3回 4/20</p>	<p>疫学</p>	<p>【授業の一般目標】 疫学について理解する。 【行動目標 (SBOs)】 疫学分析について説明できる。 健康障害の発生要因について説明できる。 疫学の方法について説明できる。 疫学の定期および概要について説明できる。 疫学の方法について説明できる。 スクリーニングについて説明できる。 【準備学修項目】 予習時間: 30分, 予習内容 疫学について概説できる。 復習時間: 60分, 復習内容 疫学について説明できる。 【アクティブラーニングの有無】 無 【学修方略 (LS)】 講義</p>	<p>鈴木</p>
<p>第4回 4/27</p>	<p>地域保健・公衆衛生</p>	<p>【授業の一般目標】 公衆衛生と地域保健活動について理解する。 【行動目標 (SBOs)】 地域社会と地域保健について説明できる。 地域保健の動向について説明できる。 地域社会とコミュニティーオーガニゼーションについて説明できる。 ヘルスプロモーションについて説明できる。 地域保健活動の実際について説明できる。 【準備学修項目・時間】 予習時間: 30分, 予習内容 地域保健活動について概説できる。 復習時間: 60分, 復習内容 地域保健活動について説明できる。 【アクティブラーニングの有無】 無 【学修方略 (LS)】 講義</p>	<p>鈴木</p>

<p>第5回 5/11</p>	<p>母子保健</p>	<p>【授業の一般目標】 母子保健について理解する。 【行動目標 (SB0s)】 1. 母子保健の意義と対象について説明できる。 2. 母子保健の同行と関連法規について説明できる。 3. 母性と乳幼児の保健活動について説明できる。 4. 母子保健の今後の動向について説明できる。 【準備学修項目・時間】 予習時間： 30分, 予習内容 母子保健の意義と対象について概説できる。 復習時間： 60分, 復習内容 母子保健について説明できる。 母子保健 母子保健について概説できる。 【学修方略 (LS)】 講 義</p>	<p>鈴木</p>
<p>第6回 5/18</p>	<p>学校保健</p>	<p>【授業の一般目標】 学校保健について理解する。 【行動目標 (SB0s)】 学校保健の意義と分野について説明できる。 保健教育について説明できる。 保健管理について説明できる。 組織活動について説明できる。 【準備学修項目・時間】 予習時間： 30分, 予習内容 学校保健の意義について概説できる。 復習時間： 60分, 復習内容 学校保健について説明できる。 学校保健の意義について説明できる。 【学修方略 (LS)】 講 義</p>	<p>後藤田</p>
<p>第7回 5/25</p>	<p>健康と環境 (1)</p>	<p>【授業の一般目標】 環境保健について理解する。 【行動目標 (SB0s)】 環境の概念について説明できる。 空気, 水と健康について説明できる。 放射能と健康について説明できる。 住居, 衣服と健康について説明できる。 【準備学修項目・時間】 予習時間： 30分, 予習内容 空気, 水と健康について概説できる。 復習時間： 60分, 復習内容 空気, 水と健康について説明できる。 【学修方略 (LS)】 講 義</p>	<p>後藤田</p>
<p>第8回 6/1</p>	<p>健康と環境 (2)</p>	<p>【授業の一般目標】 環境保健について理解する。 【行動目標 (SB0s)】 地球環境の変化と健康への影響について説明できる。 【準備学修項目・時間】 予習時間： 30分, 予習内容 地球環境の変化と健康への影響について概説できる。 復習時間： 60分, 復習内容 地球環境の変化と健康への影響について説明できる。 地球環境の変化と健康への影響について説明できる。 【学修方略 (LS)】 講 義</p>	<p>後藤田</p>

<p>第9回 6/8</p>	<p>健康と環境 (3)</p>	<p>【授業の一般目標】 環境保健について理解する。 【行動目標 (SB0s)】 公害と廃棄物処理について説明できる。 【準備学修項目・時間】 予習時間： 30分, 予習内容 公害と廃棄物処理について概説できる。 復習時間： 60分, 復習内容 公害と廃棄物処理について説明できる。 公害と廃棄物処理について説明できる。 【学修方略 (LS)】 講 義</p>	<p>後藤田</p>
<p>第10回 6/15</p>	<p>産業保健</p>	<p>【授業の一般目標】 産業保健について理解する。 【行動目標 (SB0s)】 産業保健の概念について説明できる。 職業性疾病について説明できる。 産業保健管理について説明できる。 産業保健活動について説明できる。 【準備学修項目・時間】 予習時間： 30分, 予習内容 産業保健について概説できる。 復習時間： 60分, 復習内容 産業保健について説明できる。 産業保健について説明できる。 【学修方略 (LS)】 講 義</p>	<p>鈴木</p>
<p>第11回 6/22</p>	<p>感染症</p>	<p>【授業の一般目標】 感染症の予防について理解する。 【行動目標 (SB0s)】 感染症の成り立ちについて説明できる。 感染症の予防について説明できる。 主な感染症の動向について説明できる。 【準備学修項目・時間】 予習時間： 30分, 予習内容 感染症の予防対策を概説できる。 復習時間： 60分, 復習内容 感染症の予防対策を説明できる。 感染症の予防対策を説明できる。 【学修方略 (LS)】 講 義</p>	<p>田口</p>
<p>第12回 6/29</p>	<p>食品と健康</p>	<p>【授業の一般目標】 食品衛生と国民栄養について理解する。 【行動目標 (SB0s)】 国民栄養の現状について説明できる。 日本人の食事摂取基準について説明できる。 食品の表示について説明できる。 食品の安全性について説明できる。 食品の安全性確保対策について説明できる。 【準備学修項目・時間】 予習時間： 30分, 予習内容 国民栄養の現状, 食品摂取基準について概説できる。 復習時間： 60分, 復習内容 国民栄養の現状, 食品摂取基準について説明できる。 国民栄養の現状, 食品摂取基準について説明できる。 食品保健について概説できる。 【学修方略 (LS)】 講 義</p>	<p>田口</p>

<p>第13回 7/6</p>	<p>成人・老人保健</p>	<p>【授業の一般目標】 成人保健と老人保健について理解する。 【行動目標 (SB0s)】 成人・老人保健の意義について説明できる。 成人・老人保健の組織と関係法規と保健活動について説明できる。 要介護高齢者対策と介護予防事業について説明できる。 【準備学修項目・時間】 予習時間： 30分, 予習内容 成人保健と老人保健について概説できる。 復習時間： 60分, 復習内容 成人保健と老人保健について説明できる。 【学修方略 (LS)】 講義</p>	<p>田口</p>
<p>第14回 7/13</p>	<p>精神保健・国際保健</p>	<p>【授業の一般目標】 精神保健と国際保健について理解する。 【行動目標 (SB0s)】 精神保健について説明できる。 開発途上国における健康問題について説明できる。 国際化に伴う我が国の保健医療問題と国際協力について説明できる。 【準備学修項目・時間】 予習時間： 30分, 予習内容 精神保健と国際保健について概説できる。 復習時間： 60分, 復習内容 精神保健と国際保健について説明できる。 精神保健と国際保健について説明できる。 【学修方略 (LS)】 講義</p>	<p>田口</p>
<p>第15回 7/20</p>	<p>平常試験および 解説講義</p>	<p>【授業の一般目標】 衛生学・公衆衛生学の重要性について習得する。 【行動目標 (SB0s)】 衛生学・公衆衛生学の重要性について具体的に説明できる。 【準備学修項目・時間】 予習時間： 30分, 予習内容 衛生学・公衆衛生学の重要性について概説できる。 復習時間： 60分, 復習内容 衛生学・公衆衛生学の重要性について説明できる。 【アクティブラーニングの有無】 無 【学修方略 (LS)】 講義</p>	<p>後藤田</p>